

後期講座受講生募集

講座内容：日・水・土曜日に通常の講座を計**9講座**(全12回×8講座+全6回×1講座)を開講します。木曜日の夜にイブニング講座として、**1講座**(全6回)を開講します。
 ※講座日は講師の都合等により変更している場合があります。
 ※講座の詳細については次のページ以降をご覧ください。講座内容は変更になる場合があります。

開講場所：羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの)
 3階 視聴覚室(都合により変更する場合があります)

受講資格：どなたでもお申し込みできます(居住地・勤務地・年齢は問いません)。
 ※介助(点訳・託児など)が必要な方も受講できますので、その旨をお知らせください。
 ※託児については、2歳児～就学前のお子様に限らせていただきます。
 それ以外は、ご相談ください。

受講費用：講座①～⑧(12回講義)、**6,000円**/講座⑨・⑩(6回講義)、**3,000円**
 実習費や入館料が必要な場合は、実費負担です。

定員：**60名/講座** ※定員を超えた場合は、講座ごとに抽選を行います。
 ※講座⑤「快適な人生(QOL)をめざして」については**定員50名**となります。



日程：[募集締切] **9月15日(土)必着**。
 [受講決定] **9月24日(月)**までに受講決定の通知が届かない場合は、至急市民大学までご連絡ください。
 [受講手続] **9月26日(水)～10月3日(水)**の間に受講料をそえて市民大学事務室までお越し下さい。一旦納付された受講料は返金できません。

その他：定員に達していない講座は追加募集を行います。お問い合わせください。
 また1講義ごとの受講申し込みを受付けることもあります。(800円/講義)
 申し込み期間は対象講義の1週間前から対象講義の前日までとし、当日の申し込みは不可とします。なお、先着順で申し込みを受付け、定員60名に達しましたら締め切らせていただきます。申し込みは電話もしくは市民大学受付に直接申し込みのどちらかのみです。

単位認定：1講座につき2単位(講座⑨・⑩については1単位)を取得できます。
 (既定の出席数とレポートを提出した場合に限ります)
 合計24単位を修得すると「はびきの市民大学学士」の学位記を授与します。

入学式：10月13日(土) 14時～16時 [予定] LICはびきのホールM

申込方法：①「インターネット」はびきの市民大学ウェブページ
 URL <http://www.city.habikino.lg.jp/lic/shimindaigaku/index.html>
 ②「直接来館」官製はがきを必ず持参の上、お越しください。
 ③「往復はがき」必要事項を記入して投函(下記参照)

<p>往信用ハガキ表面</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">  往信 583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LICはびきの内 はびきの市民大学 </div> <p>返信用ハガキ裏面</p> <p style="text-align: center;">印字 します ので 無記入 で 願 い し ま す。</p>	<p>返信用ハガキ表面</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">  返信 受講者氏名 受講者住所 郵便番号 </div> <p>往信用ハガキ裏面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氏名(フリガナ) ・性別 ・年齢 ・郵便番号 ・住所 ・電話(FAX)番号 ・希望講座(複数可) <p><small>介助が必要な方はその旨をご記入ください</small></p>
--	---

詳しいお問い合わせ

はびきの市民大学(業務受託者：株式会社みのりの里)
 〒583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LICはびきの内
 TEL 072-950-5503 FAX 072-950-5650
 E-mail shimindaigaku@minorinosato.com

～募集講座一覧～

①中国からみた日本文化						日曜日【1限目】 10:30～12:00	
内容	中国で村上春樹の小説が大ヒットしているとききます。今の中国人は現代日本文化のどこに魅力を感じているのでしょうか？また、中国と日本の文化的伝統の違いは？気鋭の村上春樹研究家、作家の土居豊が、神戸大学大学院で谷崎潤一郎研究をした中国人講師の曾亜群さんと共に現地最新情報も織り交ぜて紹介します。						
1	10/21	中国からみた日本の魅力	7	12/16	中国人が行きたがる日本の観光地		
2	11/4	日本のアニメ・マンガはなぜ中国で受けるのか？	8	1/13	中国人が欲しい日本の商品		
3	11/11	中国からみた日本文学の魅力とは？日本文学研究の実際	9	1/20	中国からみた日本の映画・ドラマ		
4	11/18	中国の一般市民生活と日本人の暮らし	10	1/27	鼎談1「現代中国人からみた日本の魅力とは？」		
5	11/25	中国の歴史ものと日本の歴史もの	11	2/3	鼎談2「中国文化と日本文化」		
6	12/9	中国の宗教と日本の宗教	12	2/10	村上春樹はなぜ中国でベストセラーになったか？		

②「ことば」の力を考える						【四天王寺大学特別公開講座】 日曜日【2限目】 13:00～14:30	
内容	「ことば」は、人を説得し、人に勇気を与え、ときには感動を呼び起こすことさえもあります。他方、「ことば」ではどうして意を尽くすことができないという思いが私たちにあることも確かです。この講座では、「ことば」について様々な領域から講師にお話していただきます。受講生のみなさんとともに、「ことば」の力の奥にあるものを探っていきましょう。						
1	10/21	「ことば」と文化	7	12/9	「ことば」と“癒し”		
2	11/4	仏教と「ことば」	8	12/16	こどもと「ことば」の発達		
3	11/11	『コーラン』と「ことば」	9	1/13	カウンセリングにおける「ことば」		
4	11/18	中国の民俗と「ことば」	10	1/20	手話という「ことば」		
5	11/25	和歌と「ことば」	11	1/27	日本語にひそむ力		
6	12/2	中国思想と「ことば」	12	2/3	ペンの力と「ことば」		

③世界遺産を「旅考」する。						日曜日【3限目】 15:00～16:30	
内容	2012年は世界遺産条約の採択40周年にあたることから、世界各地で様々な記念イベントが行われています。日本でも京都で11月に40周年の締めくくりとして、最終会合が開催されます。本講座では海外の世界遺産を中心に学んで理解していただき、写真や映像を使って皆様を世界遺産の旅へと誘います。さあ、一緒に「旅考」しませんか？ ※第6・7講義は金曜に開講し、昼に現地集合・夕方に現地解散（講義時間は約3時間）を予定しています。						
1	10/21	世界遺産の概要	7	11/30	現地講義「紅葉の二条城」※現地では入城料等（計2,000円程度）が必要です。		
2	11/4	とっておき世界遺産（アブシンベル神殿を中心に）	8	12/2	世界遺産について（危機遺産・負の遺産など）		
3	11/11	スペインの世界遺産	9	12/9	とっておき世界遺産（アメリカの自然遺産から）		
4	11/18	イタリアの世界遺産	10	12/16	無形登録遺産「能楽・人形浄瑠璃・歌舞伎」		
5	11/25	中国の世界遺産	11	1/20	とっておき世界遺産（世界一周クルーズ体験記を交えて）		
6	11/30	現地講義「紅葉の二条城」※現地では入城料等（計2,000円程度）が必要です。	12	2/3	世界遺産の課題と展望		

④エネルギー事情について学ぼう～これまでのエネルギーとこれからのエネルギー～						水曜日【1限目】 10:30～12:00	
内容	東日本大震災以降、原子力発電による電力供給の是非について様々な考え・意見がメディアなどでも取り上げられています。このような「エネルギー」に着目し、これまで高度成長してきた日本の電力事情や、今後の代替エネルギーなどについて学びます。※第6講義は金曜日を開講となります。第9講義は12/26(水)か1/9(水)のいずれかの日程に開講となります。						
1	10/24	我が国のエネルギー施策について	7	12/12	太陽光発電の現状（1）		
2	10/31	我が国の電力需給について	8	12/19	太陽光発電の現状（2）		
3	11/7	新エネルギー・省エネルギー施策の現状について	9	未定	現地講義（大阪ガス科学館見学）		
4	11/21	エネルギー・環境問題と大阪ガスの取り組み	10	1/16	福島原発事故とエネルギー政策～被災地にて感じたこと～		
5	11/28	省エネ社会の交通体系	11	1/30	東京電力福島第1原子力発電所事故と今後の電力体制		
6	12/7	鉄道中心の交通体系はなぜエネルギー効率がいいのか？	12	2/6	エネルギーの需給を考える		

⑤快適な人生(QOL)をめざして～今から始めよう・活き活きライフ～						【大阪府立大学羽曳野キャンパス提携講座】 水曜日【2限目】 13:00～14:30	
内容	心身の機能をより活性化させ、活き活きとした健康ライフを育むことを目的として、脳が働くことのしくみ、運動することの大切さ、食べ物をよく噛むこと、そして介護予防等についての講義を企画しました。 ※第1～4講義は大阪府立大学羽曳野キャンパスL-204講義室にて開講します。定員50名。						
1	10/17	ライフストーリーから健康を考えてみよう	7	11/28	日々の健康づくりは介護予防の第一歩		
2	10/24	試してみよう！脳の働き	8	12/5	ちいさなワクワクみつけた		
3	10/31	歩きから始める介護予防	9	12/12	運動機能を維持するために		
4	11/7	脳の老化：脳を老け込ませないために	10	12/19	健康と運動		
5	11/14	噛んで噛んで若返り	11	1/16	美味しさと健康		
6	11/21	栄養今昔物語	12	1/23	楽しんで元気になる：とっさの判断と棒体操の効果		

⑥音楽をめぐる人間のドラマ				【大阪音楽大学提携講座】	水曜日【3限目】 15:00~16:30
内容	日本と西洋、それぞれの音楽にまつわるさまざまな人間のドラマを紹介し、日本の音楽では作品に描かれる登場人物の生き方に、西洋ではいろいろな音楽家の生き方に焦点を当てます。また通常の講義に加え、音楽博物館の見学や生演奏をまじえた講義も予定しています。 ※第7講義は現地集合・現地解散となります。				
1	10/24	屈辱の果てに：能「葵上」	7	12/5	楽器は語る：大阪音楽大学音楽博物館見学
2	10/31	バッハ：転職を重ねた人生	8	12/12	ベートーヴェン：誇り高き「芸術家」
3	11/7	忠義と智勇：歌舞伎「勲進帳」	9	12/19	愛の行方：人形浄瑠璃「艶容女舞衣」
4	11/14	ハイドン：楽長はつらいよ	10	1/16	シューベルト：新時代のフリーター
5	11/21	悲しみの念仏：能「隅田川」	11	1/23	慟哭の涙：能「俊寛」
6	11/28	モーツァルト：時代のはざままで～生演奏を交えて	12	1/30	シューマン：市民の時代の作曲家

音楽の殿堂「フェスティバルホール」の再開場！				【学長企画講座】	土曜日【1限目】 10:30~12:00
内容	2013年の春、大阪・中之島にフェスティバルホールが再開場します。わが国を代表するホールとして全国に、世界に名を轟かせてきた「音楽の殿堂」の半世紀をふり振り返り、関西音楽界の今後を展望します。				
1	10/20	中之島には旧朝日会館の時代から音楽の風が吹いていた	7	12/15	「第九」シンフォニーが、わが国で年末の行事となった訳とは？
2	11/10	昔も今も、音楽ホール事情は“西高東低”だ！	8	12/22	マリア・カラスの初お目見えも、美空ひばり・森繁久彌の顔合わせも“フェス”だった
3	11/17	大阪国際フェスティバルは大阪万博がクライマックスだった！	9	1/12	ロシア革命と第一次大戦が関西の洋楽を飛躍させた
4	11/24	大阪の「中之島」とパリの「シテ島」を比較してみよう	10	1/26	1967年の奇跡、パイロイトの夢の舞台が大阪に！
5	12/1	新フェスティバルホールの構造はどうなっているのか？	11	2/2	フェスティバルホールに登場した、日本の古典芸能家たち
6	12/8	大阪のコンサートホール・オーケストラ事情	12	2/9	オープニングはイタリア・オペラ、フェニーチェ歌劇場来演、生誕200年のヴェルディ「オテロ」

⑧現代ビジネスの広がりや深まり				【阪南大学提携講座】	土曜日【2限目】 13:00~14:30
内容	企業規模の大小に関わらず現代のビジネスは、国際化と言われるように地理的に広がっているだけでなく、個々の技術は高度化してきています。また企業と消費者と顧客との関係は、さらに深くなってきています。この講座では、そうした企業の活動を様々な観点から学んでいきたいと思えます。				
1	10/20	3Dってどうやってできるの？3Dを体験してみよう！	7	12/15	イノベーション入門：売れる商品と儲ける仕組み
2	11/10	産学連携とベンチャービジネスー社会科学系大学の観点からー	8	12/22	少子高齢化時代の到来とワークライフバランス
3	11/17	国際取引からみた日本のスーパー	9	1/12	東京ディズニーランドとおもてなし
4	11/24	現代日本の中小企業経営	10	1/19	業績評価指標と企業の行動ーアメとムチで社員と企業は変わる！？ー
5	12/1	いまだきの大学生とスマートフォン	11	1/26	日本の企業はどこに行くのかーわが国企業のグループ経営のあり方に注目してー
6	12/8	スティーブ・ジョブズから学ぶことー世界はどう変わったのかー	12	2/2	音楽とコンピューター数字で書かれた音の謎ー

⑨映画・テレビ・演劇を10倍楽しむ方法				土曜日【3限目】 15:00~16:30	
内容	普段なにげなく眺めているエンターテインメントを“見”るのではなく“観”ていただけるよう、携わった映画・テレビ・演劇などの作品を中心に制作スタッフ側から分析し解説します。 ※第3講義は金曜に開講し、現地集合・現地解散となります。				
1	11/10	私が携わった「フジテレビ連続ドラマ」や「劇場映画」「演劇」を解説	4	12/22	映画美術監督として企画・美術・演出を紐解く「HERO」「プリンセス・トヨトミ」
2	11/24	デザイナーとしてテレビドラマの制作手法を解説「それでも生きてゆく」など	5	1/19	舞台装置家として舞台公演の舞台裏から検証「検察側の証人」など
3	12/7	現地見学（京都東映太秦撮影所） :実際のバックヤードを解説	6	1/26	アートディレクターとしてテレビドラマやニュース・バラエティーの解説・分析

⑩世界遺産の活かし方を考える				木曜日【イブニング】 19:20~20:50	
内容	2011年11月に世界遺産登録暫定リストに掲載された百舌鳥・古市古墳群を保護し、次世代に継承していくため、この歴史遺産の「活かし方」を各々の角度から考え、まちづくりに繋げていきたいと考えています。				
1	11/8	世界遺産保護から地域づくりのあり方を探る	4	12/20	歴史からみた世界遺産の活かし方
2	11/22	マスコミからみた世界遺産の活かし方	5	1/17	行政からみた世界遺産の活かし方
3	12/6	産業・経済界からみた世界遺産の活かし方	6	1/31	ディスカッション「市民が考える世界遺産を活かすまちづくり」

第12回「南河内」大学展

【日 時】 9月8日(土) 9時00分~17時30分
9月9日(日) 9時00分~16時00分

【場 所】 LIC はびきの1階 アトリウム

【参加費】 無料(自由に見学・資料をお持ち帰りください)。

●大学紹介パネルコーナー ●進学資料コーナー ●生涯学習コーナー

